

令和2年産雑豆の 作付面積について

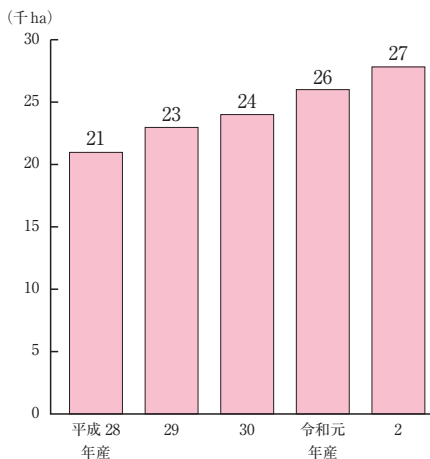
(公財)日本豆類協会

農林水産省大臣官房統計部では、令和2年10月30日付けで「令和2年産大豆、小豆、いんげん及びらっかせい(乾燥子実)の作付面積」について公表しました。ここではその調査結果から雑豆に関する部分を抜粋して、下記のとおり紹介します。

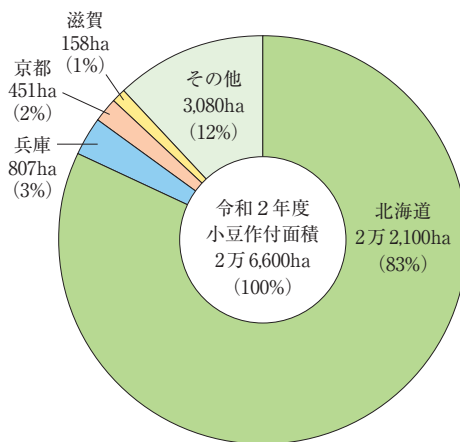
1. 小豆(乾燥子実)の作付面積

小豆の作付面積は2万6,600haで、前年産に比べ1,100ha(4%)増加した。主産地である北海道の作付面積は2万2,100ha(全国の約8割)で、主に他作物からの転換等により、前年産に比べ1,200ha(6%)増加した。

小豆の作付面積の推移(全国)



小豆の都道府県作付面積及び割合(全国)

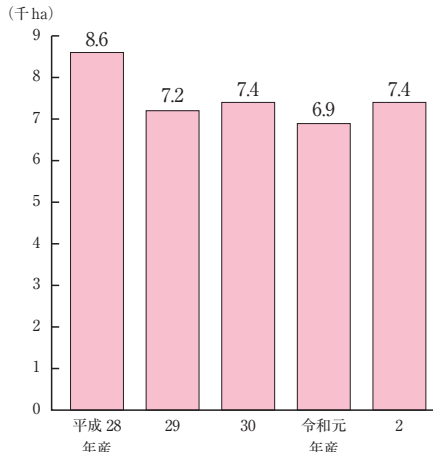


注：その他は全国から主産県を引いて算出した。

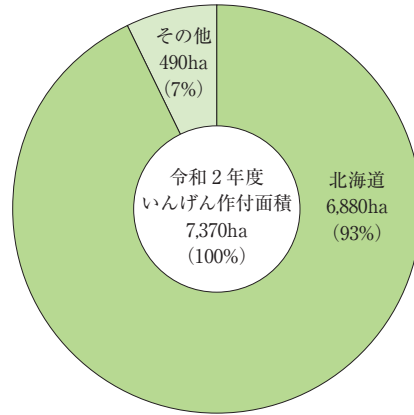
2. いんげん(乾燥子実)の作付面積

いんげんの作付面積は7,370haで、前年産に比べ510ha(7%)増加した。主産地である北海道の作付面積は6,880ha(全国の約9割)で、他作物からの転換等により、前年産に比べ540ha(9%)増加した。

いんげんの作付け面積の推移(全国)



いんげんの都道府県作付け面積及び割合(全国)



参考

令和2年産小豆(乾燥子実)の作付面積

全国・都道府県	計			田			畑		
	作付面積	前年産との比較		作付面積	前年産との比較		作付面積	前年産との比較	
		対差	対比		対差	対比		対差	対比
	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%
全 国	26,600	1,100	104	3,690	160	105	22,900	900	104
うち北海道	22,100	1,200	106	1,620	130	109	20,500	1,100	106
滋 賀	158	49	145	150	51	152	8	△ 2	80
京 都	451	4	101	427	5	101	24	△ 1	96
兵 庫	807	21	103	767	22	103	40	△ 1	98

令和2年産いんげん(乾燥子実)の作付面積

全国・都道府県	計			田			畑		
	作付面積	前年産との比較		作付面積	前年産との比較		作付面積	前年産との比較	
		対差	対比		対差	対比		対差	対比
	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%
全 国	7,370	510	107	321	16	105	7,050	490	107
うち北海道	6,880	540	109	266	16	106	6,610	520	109
うち金時	4,780	190	104	…	nc	nc	…	nc	nc
手亡	1,790	430	132	…	nc	nc	…	nc	nc

注:「金時」「手亡」とはいんげんの種類を示す。